

News Release

2025年4月28日

次世代型ゲノム編集プラットフォームを開発する九州大学発スタートアップ 「One Genomics, Inc.」への出資について

株式会社ふくおかフィナンシャルグループ（代表取締役社長 五島 久、以下「FFG」）傘下の株式会社FFGベンチャービジネスパートナーズ（代表取締役社長 吉田 泰彦、以下「FVP」）は、運営するファンドを通じて、次世代型のゲノム編集プラットフォームを開発する九州大学発スタートアップ「One Genomics, Inc.」（CEO Diana Luan、以下「当社」）に対して出資を行いました。

当社は、九州大学生体防御医学研究所の川又理樹助教（当社共同創業者）らが開発した、ゲノム編集活性を自在に制御できる世界初の技術「セイフガードgRNA」を基盤に、安全性と精度を大幅に向上させた次世代型ゲノム編集プラットフォームの事業化を目指して、米国で設立されたスタートアップ企業です。

「CRISPR-Cas9（クリスパー・キャスナイン）」など、従来のゲノム編集技術には、標的外のゲノム領域への影響（オフターゲット効果）や細胞毒性といった課題があり、医療応用における大きな障壁となっていました。これに対し、当社は「セイフガードgRNA」を用いることで、ゲノム編集の安全性と精度を飛躍的に高め、遺伝子治療分野をはじめとする多様な産業分野で応用を推進しています。

FFGはこれまで、「ふくおかフィナンシャルグループ企業育成財団（通称：キューテック）」の研究開発助成金（令和3年度採択）を通じて、川又助教の研究活動を支援してまいりました。今回の出資は、基礎研究から事業化までを継続的に後押しする取組みの一環であり、九州発の革新的な技術のグローバル展開に向けて、今後もグループ一体となって支援してまいります。

FFG・FVPは、スタートアップ企業への出資のほか、お客さまのニーズや企業ステージに応じた最適なソリューションの提供を通じて、地域経済発展への貢献に努めてまいります。

出資先企業について



| | |
|------|---|
| 企業名 | One Genomics, Inc. |
| 代表者 | CEO Diana Luan |
| 所在地 | カリフォルニア州サンフランシスコ |
| 設立 | 2023年 |
| 事業内容 | 次世代型ゲノム編集プラットフォームの開発 (https://www.onegenomics.co) |

FVPについて



FFGベンチャービジネスパートナーズ

| | |
|------|--|
| 企業名 | 株式会社FFGベンチャービジネスパートナーズ |
| 代表者 | 代表取締役社長 吉田 泰彦 |
| 所在地 | 福岡県福岡市中央区天神二丁目1-3番1号 |
| 設立 | 2016年4月 |
| 事業内容 | 九州最大規模となる総額約370億円のベンチャーキャピタルの運営 (https://www.fvg-venture.co.jp/) |

《 本件に関するお問合せ先 》

株式会社FFGベンチャービジネスパートナーズ 担当：横溝（TEL 092-723-2139）